

公益財団法人 循環器病研究振興財団  
平成 25 年度事業報告書

平成 25 年度においては、助成事業、普及支援事業、国庫補助金事業の 3 分野の事業を行った。

## 【1】助成事業

(282,373 千円)

### 1. 公募研究助成

(11,200 千円)

(1) パイエル循環器病研究助成

(10,000 千円)

【研究テーマ】日本人の血栓・塞栓の特異性

[応募数：27 課題]

	研究課題	研究者	所属・職名	助成交付額
1	CYP2C19 遺伝子多型が Everolimus-eluting stent 留置後、2 剤併用抗血小板療法に与える影響：光干渉断層法を用いた検討	大竹寛雅	神戸大学医学部附属病院 循環器内科 助教	2,500 千円
2	VWF-ADAMTS13 反応軸制御に基づく血栓症予防と治療—出血リスクを軽減した日本人仕様の血栓症治療戦略の基盤構築を目指して	松井英人	奈良県立医科大学 血栓制御医学 講師	2,500 千円
3	心房細動に対する新規経口抗凝固薬のオーダーメイド治療の確立に関する前向きおよび後ろ向き探索的臨床研究	宮本康二	国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医員	2,500 千円
4	危険因子と発症様式から見た日本人糖尿病患者における脳血管障害の臨床疫学	森本 剛	兵庫医科大学 内科学総合診療科 教授	2,500 千円

《研究発表会》 平成 26 年 9 月 26 日～28 日（第 62 回日本心臓病学会学術集会）開催予定

(2) 循環器疾患看護研究助成

(800 千円)

[応募数：6 課題]

	研究課題	研究者	所属・職名	助成交付額
1	心臓移植術後急性期の ADL 拡大に影響を与えた要因 ～心臓移植 54 症例の経験から～	原田愛子	国立循環器病研究センター 看護部 ICU 看護師	200 千円
2	高齢心疾患患者の入院中におけるせん妄及びせん妄様症状の出現状況と看護師の判断及び対応に関する研究	苅山有香	大阪医療センター 西 7 階病棟 看護師長	200 千円
3	脳卒中患者の減塩行動 ～高血圧症合併の有無による減塩行動および推定 1 日食塩摂取量の比較～	一浦嘉代子	滋賀医科大学大学院医学系研究科看護学専攻修士課程 滋賀県立成人病センター 看護部	200 千円
4	末期心不全患者に関する治療およびケアに関する後ろ向き実態調査	河野由枝	国立循環器病研究センター 看護部 看護師	200 千円

(選考委員会において 5 課題採択のうち 1 課題助成金交付辞退)

《研究発表会》 平成 26 年 12 月頃開催予定（国立循環器病研究センター内）

## (3) 日本光電循環器病研究助成

(400 千円)

- 【研究テーマ】 ①モニタのバイタルサイン管理における安全管理  
 ②人工呼吸器における安全管理  
 ③モニタとナースコール連携における安全管理

[応募数：2 課題]

	研究課題	研究者	所属・職名	助成交付額
1	PCPS システムにおけるキャビテーションによる気泡発生への検討	藤井 順也	大阪医療センター 医療技術部 臨床工学室 臨床工学技士	200 千円
2	人工呼吸器ケアの質の向上と安全のためのケアプロセス・チェックリストの開発	築田 誠	関西医療大学 保健看護学部保健看護学科 助手	200 千円

≪研究発表会≫ 平成 26 年 12 月頃開催予定 (国立循環器病研究センター内)

## 2. 指定研究助成

(161, 686 千円)

(個別研究) 12 課題

	研究課題	研究代表者	所属機関・職名	助成交付額
1	血管病変の早期診断治療における画像処理情報技術の向上に関する研究	飯田秀博	国立循環器病研究センター研究所 画像診断医学部 部長	3,000 千円 H27 終了予定
2	メタボリックシンドロームの動脈硬化症の発症・進展に及ぼす影響に関する基礎的、臨床的研究	宮本恵宏	国立循環器病研究センター 予防健診部 部長	2,850 千円 H27 終了予定
3	致死性不整脈の病態とその治療法および抗不整脈の薬剤反応性に関する研究	鎌倉史郎	国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門不整脈科 部長	1,500 千円 H26 終了予定
4	和食の脳保護・脳精神機能改善、及び、肥満・糖質代謝へ与える効果の検討	柳本広二	国立循環器病研究センター研究所 分子病態部疾患分子研究室 室長	2,000 千円 H29 終了予定
5	弓部大動脈全置換術における超低体温療法と中等度低温療法のランダム化比較試験	荻野 均	東京医科大学 外科学第二講座 主任教授	500 千円 H25 助成終了
6	二管球搭載型マルチスライス CT・320 列マルチスライス CT を用いた心筋灌流評価法の検討	内藤博昭	国立循環器病研究センター 病院長	1,200 千円 H26 終了予定
7	脊髄障害防止の観点からみた胸部下行・胸腹部大動脈瘤外科治療ないしはステントグラフト治療体系の確立	湊谷謙司	国立循環器病研究センター 心臓血管外科部門血管外科 部長	1,650 千円 H26 終了予定
8	小児期肺高血圧に対する PDE5 阻害薬の効果、安全性、薬物動態に関する研究	山田 修	国立循環器病研究センター 小児循環器・周産期部門 小児循環器科 医長	950 千円 H25 助成終了
9	心不全に対するレスベラトロールの効果に関する研究	安齊俊久	国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部長	950 千円 H26 終了予定
10	脳卒中および認知症の機序の解明と新しい治療戦略の開発	光山勝慶	熊本大学大学院生命科学研究部 生体機能薬理学 教授	7,600 千円 H26 終了予定
11	AESCULON (非侵襲心拍出量モニター) を用いた脳心血管疾患合併維持透析患者の透析条件と血圧維持療法の適正評価	吉原史樹	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 医長	950 千円 H26 終了予定

	研究課題	研究代表者	所属機関・職名	助成交付額
12	3D-PET 収集装置による N-13 アンモニア心筋血流 PET の収集プロトコルの検討と心筋血流量定量性及び冠動脈疾患診断能の妥当性の検証	木曾啓祐	国立循環器病研究センター 放射線部 医師	1,900 千円 H26 終了予定

(多施設共同研究) 11 課題

	研究課題	研究代表者	所属機関・職名	助成交付額
13	電子血圧計を用いた客観的な高血圧治療に関する研究 (HOMED-BP)	今井 潤	東北大学大学院薬学研究科 医薬開発構想寄附講座 教授	2,850 千円 H27 終了予定
14	虚血性心疾患における心電図同期 SPECT (QGS) 検査に関する国内臨床データベース作成のための調査研究 (J-ACCESS)	西村恒彦	京都府立医科大学 特任 (名誉) 教授	34,148 千円 H28 終了予定
15	スタチン製剤による心血管系への多面的作用—変性による大動脈弁狭窄進展と慢性心房細動における脳卒中に対するスタチン製剤の効果 (STACIN)	北風政史	国立循環器病研究センター 臨床研究部 部長	162 千円 H27 終了予定
16	本邦における低用量アスピリンによる上部消化管合併症に関する調査研究 (MAGIC 研究) —心筋梗塞、脳梗塞患者などの動脈血栓塞栓性疾患を対象として—	池田康夫	早稲田大学理工学術院 先進理工学部生命医科学科 教授	1,868 千円 H26 終了予定
17	脳梗塞ハイリスク例における経口糖尿病薬の脳心血管イベント一次予防効果の検討 (PROFIT-J)	山崎義光	大阪大学 先端科学イノベーションセンター 教授	1,402 千円 H25 助成終了
18	経口糖尿病薬による糖尿病からの離脱および動脈硬化抑制研究 (PREVENT-J)	加来浩平	川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科 教授	3,980 千円 H25 助成終了
19	遠隔成績からみた術後冠状動脈造影に基づいたバイパスグラフトの選択と使用方法に関する日米多施設共同研究	小林順二郎	国立循環器病研究センター 副院長	545 千円 H25 助成終了
20	急性脳血管症候群登録観察研究 (ACVS registry Study)	内山真一郎	東京女子医科大学 神経内科 教授	20,440 千円 H28 終了予定
21	積極的脂質低下療法による不安定プラークの検討 (ALTAIR) —血管内視鏡と IVUS によるプラークの評価—	齋藤 穎	医療法人博鳳会敬愛病院 理事長	52,250 千円 H25 助成終了
22	急性期脳出血への降圧を検討する第Ⅲ相国際多施設共同無作為化臨床試験 (ATACH-II)	豊田一則	国立循環器病研究センター 脳血管部門脳血管内科 部長	16,990 千円 H27 終了予定
23	様々な心血管疾患における酸化ストレスの関与に関する基礎および包括的大規模臨床検討	小川久雄	一般財団法人熊本循環器学会 理事長	2,000 千円 H26 終了予定

3. 受託契約研究助成

(108,530 千円)

(多施設共同研究：契約方式) 3 課題

	研究課題	研究代表者	所属機関・職名	助成交付額
1	アジア人における左室収縮不全を伴う慢性心不全患者の心臓突然死発生率および危険に関する疫学的臨床研究 (ASIAN-HF)	清水 渉	日本医科大学 内科学 主任教授	3,104 千円 H28 終了予定
2	脳梗塞再発高リスク患者を対象とした抗血小板薬併用療法の有効性及び安全性の検討 (CSPS.com)	山口武典	国立循環器病研究センター 名誉総長	72,257 千円 H30 終了予定
3	非弁膜症性心房細動患者の急性脳梗塞/TIA におけるリバーロキサバンの投与開始時期に関する観察研究	峰松一夫	循環器病研究振興財団研究・技術開発助成選考委員会・選考委員/国立循環器病研究センター 副院長	33,169 千円 H29 終了予定

#### 4. 国内外研修派遣助成

(957 千円)

	研究課題・研修先・指導者	研究代表者	所属機関・職名	助成交付額
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>慢性肺動脈血栓栓症に対する、術前、術後管理、患者選択、手術治療の詳細</li> <li>カリフォルニア大学サンディエゴ校心臓血管外科</li> </ul>	田中裕史	国立循環器病研究センター 心臓血管外科 医師	957 千円

### 【2】普及支援事業

(30,655 千円)

#### 1. 研究成果発表

(1,446 千円)

- (1) 研究業績集の発行 (120 千円)

前年度の指定研究助成および循環器疾患看護研究助成による研究成果をまとめて大学・研究所等へ配布

- (2) 研究発表会の開催 (1,326 千円)

研究発表会を開催し、前年度の公募研究助成（バイエル循環器病研究助成・循環器疾患看護研究助成・日本光電循環器病研究助成）による研究成果を発表

	内 容	内 容	助成金額
1	バイエル循環器病研究助成研究発表会	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマ：日本人における血栓止血の特異性</li> <li>会場：第39回日本脳卒中学会総会（大阪国際会議場）</li> <li>日時：平成26年3月14日 14:00~15:30</li> </ul>	1,125 千円
2	循環器疾患看護研究助成（第9回） 日本光電循環器病研究助成（第1回）	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場：国立循環器病研究センター・図書館講堂</li> <li>日時：平成25年12月1日 13:00~16:30</li> <li>特別講演：『<u>伝わる文章、伝わらない文章</u>』 ～患者さん向け文章のかんどころ～ （元・読売新聞論説委員・ 関西ライターズクラブ・ライター 三木健二）</li> </ul>	201 千円

#### 2. 学術活動支援

(19,225 千円)

循環器病に関する小規模研究、セミナー等に対する支援

(小規模研究)

(9,725 千円)

	研究課題	研究代表者	所属・職名	助成交付額
1	エゼチミブの家族性高コレステロール血症に及ぼす有用性の検討に関する研究	斯波真理子	国立循環器病研究センター研究所 病態代謝部 部長	700 千円
2	中心血圧に関する追跡調査	河野雄平	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 部長	950 千円

	研究課題	研究代表者	所属・職名	助成交付額
3	高血圧患者におけるアンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬(A R B)の尿酸排泄増加作用なたびに血管内皮機能に関する比較・検討	河野雄平	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 部長	950千円
4	治療低抗性高血圧に対する効果的な降圧薬の併用に関する研究	河野雄平	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 部長	950千円
5	肥大型心筋症における左室収縮協調不全：心電図同期心筋血流 SPECT 位相解析による検討	木曾啓祐	国立循環器病研究センター 放射線部 医師	950千円
6	高血圧治療におけるレザルタスの有効性に関する研究	岩嶋義雄	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 医長	950千円
7	高血圧治療におけるイルベサルタンを基軸とした降圧薬の併用療法に関する研究	岩嶋義雄	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 医長	950千円
8	スタチンによる腎機能障害進行抑制効果に関する研究	岩嶋義雄	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 医長	950千円
9	生活習慣病、高血圧治療におけるオルメサルタンの有用性に関する研究	林 真一郎	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 医師	475千円
10	高血圧患者における降圧薬併用の腎機能へ及ぼす影響に関する研究	中村敏子	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 医長	475千円
11	急性期脳出血への降圧療法に関する研究	山上 宏	国立循環器病研究センター 脳神経内科 医長	475千円
12	不安定動脈硬化巣を検出する核磁気共鳴法を用いた新たな冠動脈分子イメージ法の開発	安田 聡	国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部門長	950千円

(セミナー等)

(9,500千円)

	セミナー等名	内 容	助成交付額
1	国際急性脳血管症候群登録観察研究会	・会 長： 東京女子医科大学神経内科・教授 内山真一郎 ・会 期： 平成25年11月15日～平成25年11月16日(2日間) ・会 場： 東京ステーションコンファレンス	9,500千円

### 3. 移植医療支援等事業

(960千円)

循環器疾患に関する移植医療の円滑な実施のための支援(アグネス基金)

		内 容	助成交付額
1	第11回心臓移植患者連絡会 (CoCoRo会)	・会 長： 国立循環器病研究センター・理事長 橋本信夫 ・会 期： 平成25年11月16日 ・会 場： 国立循環器病研究センター	350千円

		内 容	助成交付額
2	ホモグラフト移植による治療の支援	1件（1名×2か所）	609 千円

#### 4. 予防啓発活動

(9,024 千円)

##### (1) 小冊子

(8,539千円)

『知っておきたい循環器病あれこれ』の刊行  
 循環器病予防啓発の小冊子を奇数月にそれぞれ1万部発行し、国立循環器病研究センター、健康保険組合、講演会などで一般市民に配布

(平成25年度発行分)

No	タイトル	著 者	発行月
98	床ずれはどう防ぎ、どう手当てするか －褥瘡のケアで大切なこと－	国立循環器病研究センター 皮膚・排泄ケア認定 看護師 中屋貴子	平成25年5月
99	心房細動と付き合いには －心原性脳梗塞栓症のリスクと新しい予防薬－	国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医師 和田悠子 心臓血管内科 医長 相場武司	平成25年7月
100	元NHKアナウンサー 山川さんの脳梗塞からの生還記	(座談会) 元NHKアナウンサー 山川静夫 循環器病研究振興財団 理事長 山口武典	平成25年9月
101	睡眠時無呼吸症候群と循環器病 －そのいびきが危ない！－	国立循環器病研究センター 呼吸器・感染症診療部呼吸器科／感染症科 医療管理安全部感染対策室 医長 佐田 誠	平成25年11月
102	心不全のための心臓リハビリと運動療法	国立循環器病研究センター 循環器病リハビリテーション部／心臓血管内科 部長 後藤葉一	平成26年1月
103	脳梗塞が起こったら	国立循環器病研究センター 脳卒中集中治療科 医長 古賀政利	平成26年3月

##### (2) 機関誌『季報』の発行

(241 千円)

循環器病に関する情報の提供、財団の情報公開など

##### (3) ホームページの運営 (<http://www.jcvrf.jp>)

(233 千円)

循環器病に関する情報の提供、財団の情報公開、助成事業の公募案内など

(4) 市民講座 (共催)

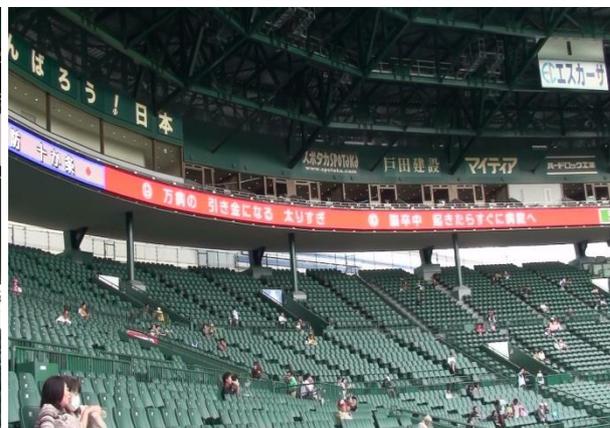
(11 千円)

一般市民を対象に循環器病予防に関する知識の普及および啓発のための講座を開催

	講座名	講師	共催者・日時・場所
1	[ダイワ健康セミナー] 循環器病疾患の予防～減塩の重要性～	国立循環器病研究センター 栄養管理室 室長 村井一人	大和証券株式会社梅田支店千里営業所 平成25年11月18日(月) ディオス北千里会議室

(5) キャンペーン

阪神甲子園球場において財団PRと予防啓発



(6) 共催・後援名義使用

(共催)

	催し物	主催者	日時・場所
1	第16回脳卒中市民シンポジウムおよび 平成25年度脳卒中週間ポスター事業	社団法人日本脳卒中協会 理事長 山口武典	平成25年5月26日 大宮ソニックシティ・大ホール

(後援)

	催し物	主催者	日時・場所
1	第6回国循市民公開講座 『お母さんとこどもの心臓病～胎児から小児、成人、そして妊娠出産まで』	国立循環器病研究センター 理事長 橋本信夫	平成24年12月16日 千里ライフサイエンスセンター
2	第7回国循市民公開講座 『生活習慣病と慢性腎臓病～診断と治療の大切さ～』	国立循環器病研究センター 理事長 橋本信夫	平成25年9月28日 千里ライフサイエンスセンター
3	第9回国循市民公開講座 『心臓病と脳卒中のリハビリテーションと運動療法：病気をもちながら快適・活動的に生きる』	国立循環器病研究センター 理事長 橋本信夫	平成26年2月22日 茨木市立福祉文化会館
4	『循環器病の予防と早期受診の必要性』	国立循環器病研究センター 予防健診部 吹田循環器病予防友の会	平成25年9月7日(土) 千里市民センター・大ホール
5	看護師・研修医のための循環器病アドバンスセミナー2014 「予防・診断・治療の最前線」	日本光電関西株式会社	平成26年7月19日～9月1日 大阪国際会議場
6	東北血管エコーセミナー	東北血管エコーセミナー 代表 古井英介・船水康陽	平成25年8月31日～9月1日 フォレスト仙台

### 【3】国庫補助金事業（特別会計Ⅰ）

(20,574千円)

厚生労働科学研究（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究）推進事業

	事業区分	支出額	積算内訳
1	外国人研究者招へい事業	-	
2	外国への日本人派遣事業	-	
3	若手研究者育成活用事業	11,991千円	4件（1人×11ヶ月，2人×6ヶ月，1人×5ヶ月）
4	研究成果等普及啓発事業	7,373千円	・研究者向け発表会：2日間（42課題） ・一般向け発表会：3件
5	研究支援者等活用事業	-	
6	（補助金余剰金）	1,210千円	厚生労働省へ返還